

各高等学校長 殿  
各高等専門学校長 殿

東京都立六本木高等学校長  
小宮 徳健  
(公印省略)

令和5年度 東京都立六本木高等学校入学者選抜における  
「単位修得証明書」等の作成について(依頼)

貴校におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、都立六本木高等学校の入学者選抜を「令和5年度東京都立高等学校等入学者選抜実施要綱」に基づき実施いたしますが、高等学校等を中途退学した者が本校への入学を志願する場合、「単位修得証明書」等の提出が必要となります。

貴校を中途退学した者が本校への入学を希望した場合、下記により「単位修得証明書」等の証明書を作成していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 記載内容

「単位修得証明書」等には、次の事項を記載してください。

- (1) 学籍の記録
- (2) 各教科・科目の学習の記録

2 作成要領（詳しくは裏面「作成上のお願い」をご参照ください。）

- (1) 作成担当者の私印及び校長公印を押印後に、厳封の上、志願者へお渡してください。
- (2) 発行者公印（校長公印）が押印されたものであれば、様式は問いません。志願者に配布してある本校所定の様式【添付書類2-2】をご利用いただいても結構です。

(注) 志願者へ

※ 高等学校・高等専門学校へ「単位修得証明書」等の作成を依頼する場合は、必ずこの依頼文を添えて申し込むようにしてください。

※ 本校所定の様式【添付書類2-2】を使用する場合は、志願者は、点線より上の太枠内に必要事項を記入してから、過去に在籍していた高等学校等に記入を依頼してください。

(複数校に在籍した経歴がある場合には、退学年月日の最も新しい高等学校等に依頼してください。)

## 作成上のお願い

### 1 出願資格

願書提出時（令和4年12月20日から令和5年2月7日まで）に高等学校及び高等専門学校（以下「高等学校等」という。）に在籍（休学・留学を含む）している者は本校への出願資格はありません。

### 2 複数校在学経験者の扱い

志願者が、貴校以前に他の高等学校等に在籍していた経歴があり、貴校でその単位を認定している場合は、貴校以前の学校での記録もご記入ください。貴校で単位を認定していない場合で、志願者が本校で単位認定を希望する場合は、志願者本人に貴校以前の高等学校等で単位修得証明書の発行をしてもらってください。

### 3 各項目欄について

#### (1) 「学籍の記録」欄

高等学校等に在籍していたすべての期間をご記入ください。

貴校退学年月日を忘れずにご記入ください。

休学がある場合は（休学）欄に、その期間と事由をご記入ください。

〈記入例〉

これまでの経歴	平成31年	4月	1日	埼玉県立	A高等学校	全日制課程	電子科1年	入学
	令和2年	3月	31日	埼玉県立	A高等学校	全日制課程	電子科1年	退学
	令和3年	4月	1日	東京都立	B高等学校	定時制課程	普通科2年	編入学
	令和4年	10月	31日	東京都立	B高等学校	定時制課程	普通科3年	退学
	(休学) 令和4年4月 1日 ~ 令和4年9月30日 事由 (病気療養のため)							

#### (2) 「各教科・科目の学習の記録」欄

① 在籍したすべての年度（留年した年度を含む。）の「科目」「評価」「修得単位」をすべてご記入ください。

② 前在籍校、前々在籍校がある場合も同様にご記入ください。

③ 評価は、5段階値でご記入ください。

④ 修得単位の合計には、特別活動とホームルーム活動(HR)の単位は含めないでください。

⑤ 教科名、科目名が異なる場合や欄が不足する場合は、適宜訂正・加筆してください。

⑥ 単位を修得した科目がない場合は、修得単位数の合計欄に「0」をご記入ください。

⑦ 修得を認定せず、履修のみを認定した科目がある場合は、評価を「1」と記載し、修得単位の欄に「0」をご記入ください。

⑧ 現在履修中で、令和4年12月までに単位を認定する見込みがない科目については、「科目」のみご記入ください。

⑨ 専門学科(農業科、工業科、商業科等)から転入を希望する者で、本校の必修科目と代替する科目がある場合は、備考欄にご記入ください。

(例：「情報処理」→「社会と情報」へ代替)

問合せ先

都立六本木高等学校 (03-5411-7327) 総務部